



ちょっとお出かけ い〜な旅
2016/11/11 (金)

平成 28 年度 第 7 回

晩秋の伊那市 ぐるっとビューポイントめぐり

い〜なガイドの会
プロジェクトメンバー
北條 久美子

11月11日、今年度最後のい〜な旅が開催されました。当日の朝は小雨で、天候の回復を願いながら市役所を出発しました。私が子どもの頃には、こどもの日に毎年、写生大会が行われた伊那公園からのスタートです。県営球場の前に空き地があり、そこからは天竜川の流れが見えます。旧伊那中央病院跡地の土手の桜並木が水神橋まで続き、南箕輪村のはるか北まで見渡せ、南は小黒川大橋とその先の西春近を望むことができます。あいにく正面の経ヶ岳は、雲の波に遮られ、稜線がとぎれとぎれにしか見えませんでした。雨上がりのため、空気が澄み渡って絵になる風景でした。

次に向かったところは三峰川が作った河岸段丘北にある【六道の堤】そして対岸にあたる富県の【御殿場遺跡】です。中央アルプスや伊那谷の秋の風景を眺めながら4500年前の縄文時代に思いを馳せました。その後【金鳳寺】に寄りました。本堂に続く参道の山側の木々は、黄赤オレンジ等に色づき、その中に松の緑がひととき映えていました。天竜川を渡り、飯田線赤木駅近くの【法音寺】に寄りました。一度は訪ねてみたいと思っていたお寺で、電車の車内から見えるお寺として有名です。山門をくぐると、真紅に染まった見事な紅葉が出迎えてくれました。

【かてんぱぱ】では庭園を散策。【きのこ王国】では、きのこご飯ときのこ汁を頂き、秋の味覚を満喫しました。このころになると、空はすっきり晴れ渡り、天竜川と三峰川の合流点が真下に見え、雲の間からは雪化粧した仙丈ヶ岳が見えました。午後は【産直市場グリーンファーム】の屋上から360度のパノラマ風景を見渡し【権兵衛峠】の金色に染まるカラマツの森を車中から眺め、【仲仙寺】では舞い落ちたモミジが赤いじゅうたんを織りなす参道を歩きました。南アルプスと中央アルプスの二つのアルプスに抱かれ、天竜川と三峰川が流れる水と緑と紅葉とが美しい伊那市を巡る旅が終了しました。